

# 三条北ロータリークラブ週報



こころの中を見つめよう 博愛を広げるために

例会日 2011. 10. 4 累計 No.1193 当年 No.13

例会日:火曜日 12:30 ~ 13:30

例会場:三条ロイヤルホテル TEL 34-8111 FAX 34-8114

事務局:三条市本町 3-5-25 三条ロイヤルホテル内

TEL 0256-35-7160 FAX 0256-35-7488

HP:<http://www.sanjo-nrc.org> AD:[north@sanjo-nrc.org](mailto:north@sanjo-nrc.org)

発行:三条北ロータリークラブ 会報委員会

国際ロータリー会長:カルヤン・パネルジー  
(インド・グジャラート)  
地区ガバナー:石本隆太郎 (新潟RC)

三条北RC 会長:星野 義男

三条北RC 幹事:石川 一昭

三条北RC SAA:丸山 勝

## ■出席状況

・本日の出席:68名中37名

・先々週の出席率:67名中51名

76. 12% (前年同期72. 86%)

## ■本日の行事:「米山月間」

「日本に来て驚いたこと」

## ■本日のゲスト:

R I 第 2 5 6 0 地区米山奨学委員長

新保清久様 (新潟万代RC)

米山奨学生 李 碩さん (中国)

## ■本日のビジター:

三条南RCより 鈴木園彦さん

## ■先週のメイクアップ:(敬称略)

9月23日地区R財団委員会

中條耕二

27日社会奉仕委員会 星野義男

石川一昭、渋谷義徳

金子太一郎、梨木建夫

石川友意

28日中条RCへ 中條耕二

28日三条RCへ 山上茂夫

29日三条東RCへ 高橋彰雄

澁岡 茂、石川勝行

岡田 健、石川友意

青柳康博、高橋研一

10月1日地区指名委員会 中條耕二

1・2日ライラ研修 外山裕一

3日三条南RCへ 青柳康博

石黒隆夫、石川勝行

中條耕二、岡田 健

山上茂夫、山崎 勲

4日社会奉仕委員会 星野義男

石川一昭、渋谷義徳

金子太一郎、梨木建夫

柄沢憲司

## 会長挨拶:星野義男会長



皆さん、こんにちは。

爽秋のすがすがしい季節になりました。庭からキンモクセイの香りがして気持ちのいい秋を感じております。キンモクセイは中国が原産だそうです。ダイダイ色の小さな花を無数に付け、イチョウの木のように雄木・雌木がありますが、江戸時代に中国から渡ってきたのはなぜか雄木のみで、日本では実を付ける事ができないのだそうです。又、同じくギンモクセイもあるそうですが、ギンモクセイは無事に雄木雌木共に中国から日本にたどり着くことができた様です。

他にこの季節の花には、夾竹桃があります。私も秋になりますと中国に行く機会がありますが、夾竹桃とキンモクセイの花が道路脇に並んで咲き芳香を放ち、中国の代表的な花・木となっているように思います。

さて、先週はIMの行事も滞りなく終わりました。皆さまから多数出席して頂いて、本当にありがとうございました。私の年度で予定されている行事も着実に終わっていていることを感じております。今日はまた、金子委員長から11月の石川遼さんのお父さんの講演会という大イベントについて発表していただきますので、私からも是非皆さまからのご協力をお願いしたいと思います。

最後になりましたが、今日のお客様でいらっしゃる三条南クラブの鈴木さんには日頃からご厄介になっております。本日もよろしくお願ひしたいと思います。

以上で挨拶を終わります。ありがとうございました。

## 幹事報告:石川一昭幹事

・地区会員増強委員長より  
新会員勧誘パンフレット送付のご案内

・直前地区資金委員長より  
2010-2011年度決算書(案)のご案内

・地区ローターアクト委員会より  
第24回全国ローターアクト実行委員会仮登録のお願い  
日時 2012年3月10・11日

会場 朱鷺メッセ 登録締め切り 2011年11月10日

・第四分区山田AGより IM開催のお礼が届いています。

・三条市青少年育成市民会議より  
私のメッセージ小学生大会後援のお願い  
日時 平成23年11月12日(土)9:20~

会場 中央公民館 大ホール



## 理事会報告：第4回

開催月日：平成23年10月4日（火）11：30～12：30

開催場所：三条ロイヤルホテル 出席数 15/15（内委任状4）

出席者：星野義男、早川瀧雄、斎藤 正、石川一昭、佐藤義英、丸山 勝、小林繁男、石川友意  
外山裕一、渋谷義徳、大野新吉、金子太郎、山中 正、坂内康男、米山キクエ

- 協議事項
- |                                    |    |
|------------------------------------|----|
| 1. 新会員候補の件                         | 承認 |
| 2. 早朝例会決算報告                        | 承認 |
| 3. 4RC合同社会奉仕事業決算報告                 | 承認 |
| 4. 緑の募金依頼の件                        | 承認 |
| 次週例会にてボックスを回す                      |    |
| 5. 1年交換学生推薦の件                      | 承認 |
| 刈岡紗江さん（敬和学園2年生）                    |    |
| 6. 「私のメッセージ小学生大会」後援依頼の件            | 承認 |
| 7. 社会奉仕事業「石川勝美氏講演会」詳細の件            | 承認 |
| 8. 東日本大震災義援金の取り扱いについて              | 承認 |
| 地区より当クラブに戻して貰う（クラブでの取り扱いについては継続審議） |    |

## 委員会報告：社会奉仕委員会

11月8日（火）18：30～ハミングプラザVIPに於いて

今年度社会奉仕事業「子育て講演会」“石川遼はこんな環境で育った”

石川勝美氏講演会を開催します。次週皆さんにポスターをお渡ししますので  
ご協力よろしくお願ひします。



## ■ロータリー財団BOX：4日現在累計103,000円

## ■米山奨学BOX：4日現在累計115,000円

刈岡 茂君 李碩さん、日本での生活をエンジョイしてください。今度中国で  
会いましょう。

丸山 達夫君 ノーコメント

山本 賢君 李碩君、新保委員長、三条北RCへの訪問を歓迎します。会員の  
皆さんのご寄付に感謝します。



## ■ニコニコBOX：4日現在累計283,000円

鈴木圀彦君（三条南RC）8月28日チャリティイベント無事に終わり、ご協力に感謝申し上げ  
ます。

星野 義男君 新保様、李様ようこそ。

石川 一昭君 ”

外山 晴一君 昨日より長男が会社に入りました。まずは一安心です。今後とも宜しくお願ひし  
ます。

羽賀 一真君 今ほど、本当に美味しい最高にあぶらののった本物のサンマを頂きました。家で  
食べるパサパサしたスーパーのサンマはサンマじゃなかったんだと思いました。

中條 耕二君 地区米山奨学委員長 新保さんようこそおいでくださいました。

馬場直次郎君 例年になく早い寒さにビックリしています。防寒グッズが売れるのかなア～と期  
待しています。

刈岡 茂君 ゴルフはむずかしい。120、126、130 と益して 100 が遠くなりました  
ました。売り上げだけは前年を下回る事なく 120%を目指したいも  
のです。

今井 克義君 BOXの箱が⑤テーブルから③テーブルに移動してきたので。

駒形 実君 BOXに協力

浅間 一洋君 ”

加藤 實君 今日委員長が休みです。テーブルの皆さんに迷惑かけます。今日も早退です。



## 本日の行事：「米山月間」

### 米山奨学委員会 山本 賢副委員長

10月は米山月間でございます。今回は、米山奨学事業について、皆さんと復習したいと思います。

私共、三条北ロータリークラブは、この地区で米山功労クラブとして表彰を20回受けている、誇りあるクラブであります。また、かつて、高橋彰雄会員がカウンセラーを務められたインドネシアのフェブリ・アンドリアニさん、バングラディッシュのケ・エム、イフテカル・ダンヴィル君、そして、私、山本賢がカウンセラーを務めておりましたマレーシアのヤーヤ・ムハマド・イズアリ君の経験があることは、皆さんご承知だと思います。外国人留学生は来日後、まず日本語の勉強をして、その後それぞれの希望する専門知識を身につけていきます。米山奨学事業で受け入れる外国人留学生は、皆、勉学や研究への志が強い人たちばかりです。このように頑張っている皆さんに経済的な支援だけでなく、世話クラブやカウンセラー制度での心の通った支援をこれからも続けていきましょう。

本日は、新潟万代ロータリークラブの地区米山奨学委員長である新保清久さんからの米山奨学事業についてのお話、佐渡南ロータリークラブのカウンセラーを受けていらっしゃる李 碩さん（新潟大学 修士課程2年）の“日本に来て驚いたこと”というテーマでのお話を皆さんと共に拝聴したいと思います。

### R I 第 2 5 6 0 地区米山奨学委員長 新保清久様（新潟万代RC）



皆さんこんにちは。

先月、带状疱疹になってしまい、平衡感覚もとれなく心配したのですが回復し今日お伺いすることが出来ました。

貴重なお時間を「米山奨学事業」の為に設けて頂ありがとうございます。お手元に豆辞典が配布されていますが、1954年に米山奨学生第1号が東京RCに来ました。58年前です。1967年に文部省から許可を得て財団法人ロータリー米山記念奨学会が出来ました。2560地区では現在までに320名の奨学生を世話クラブにお願いして受け入れております。今年度は24名です。約80名のロータリアンが1人の奨学生を受け持っている事になります。

こちらの北RC様は毎年1人平均2万円以上、三条地区では一番のご寄付を頂いております。これからも奨学会にご理解を頂よろしく願いいたします。

奨学委員会としては8月28日に奨学生、カウンセラーと共に佐渡へ日帰り旅行に行きました。

10大学に奨学生を受け入れていますがその先生方が、「ロータリーのことを知っているのか」「米山奨学会のことを知っているのか」と言うことで初めて、担当窓口の先生方の研修会を9月16日に行いました。「初めて知りました」という声もありましたのでこれからはロータリー以外の所にも「米山奨学制度」をアピールしていかなければと思いました。

今日、卓話者として李碩さんを指名したのは私が思っていた中国の青年と考え方が違い、モダンな、現代的な考え方の持ち主なのかなと思いついて来ました。

話を聞いて、ご理解を頂、ご支援頂きたいと思えます。

### 「日本に来て驚いたこと」米山奨学生 李 碩さん（中国） スポンサー：佐渡南RC 新潟大学：共生社会論選考 修士課程2年



皆さん、こんにちは。私は新潟大学現代社会文化研究科2年の李碩と申します。今年4月からロータリー米山記念奨学金を受給するようになりました。アルバイトをしなくても、豊かな生活を送ることが出来まして、勉強時間をたくさん頂いて、これはすべて皆さんのお陰でございます。ありがとうございます。

留学生たちは、よくこう質問されます、「なぜ、留学先を日本にしましたのか」。答えは「日本文化が大好きだ」とか、「日本が先進国で優れている」とか、いろいろありますが、私の場合は、少し異なります。実は私、小学校5年生の時に父の日本留学とともに、1年ちょっとぐらい、山口に滞在したことがありました。とても楽しい日々を過ごし、大変いい思い出を作りました。感情的に言うと、実は日本は私にとって、外国ではなく、第二の故郷のような存在です。留学先を選ぶ時も、ちっとも迷わずに、「留学といえば、日本に決まっているだろう」と思いました。こんなに親しい日本でも、初めて来た時は、驚いたことがいっぱいです。

今日のテーマは、日本に来て驚いたことです。

まず一つ目は、食文化の違いです。初めて日本の友人の家でごちそうになった時、「全部生じゃないか、こんな物食べられるのか」、とびっくりしました。私は内陸生まれの人間で、生のものはあまり食べたことがなかった。しかも、刺身、お寿司とか魚の生料理は、見たこともなかった。もちろん最初はつらかった。その生の味にどうしても慣れなくて、吐き気もするほどでした。父が「偏食する男なんかいないぞ」と半分怒り、半分励ましてくれた。私は我慢しながら、無理やり食べました。しかし、なんと、知らないうちに、刺身やお寿司が大好きになってしまい、今度父は「困ったな、お前高級料理ばかり好きになって、俺はもうお金がないんだ」と冗談言いながら、笑いました。

魚の生料理ならまだ良かったのです。新潟に来て、今でも食べられない料理があります。この前佐渡に行った時、綺麗な小皿の中に、どろどろした料理がありました。一口食べたら、「げ、ヤバイ」とすぐ水を飲んで、その力を借りて飲み込んだ。同行していた留学生たちも皆残してしまったのです。後で先生に聞いたら、「あれはイカの塩辛といって、イカの内臓を潰し、味付けたものですよ」と説明してくれました。よく日本人の友だちに「中国人って、動物の内臓を食べるの」と聞かれるが、今度同じ質問されたら、「日本人も内臓を食べるではないか」と反論します。やはり、海に恵まれている日本は、内陸の人間と発想が違い、食文化もかなり異なりますね。

二つ目は、『世界で環境第一の日本なのに、何で道にゴミ箱はほとんどないのか』、です。山口にいたころ、私は気付かなかったのですが、成年してから日本に来るとふと気づきました。こんなにきれいな日本は、街中にゴミ箱が見当たらない。中国ではごみ収集のためにゴミ箱があちこちにあって、繁華街では20メートルごとにゴミ箱が設置されています。

この間、東京に遊びに行った時に、車で5時間かかって、すごく気分が退屈でした。音楽を聴きながら、お菓子を食べたので、ゴミがたくさん出ました。駅に到着したとき、どこにもゴミ箱が見つかりませんでした。仕方がなくて、自分の持っているカバンに入れました。最後はゴミ捨てをも忘れて、そのままに新潟に持ち帰ってしまいました。

なぜゴミ箱が無いでしょう。考えた結果、『和』を重視する日本人はいつも自分の考えを抑え、相手の立場を考えつつ行動するという結論が出ました。ゴミを捨てたくても、他人の感情や気持ちをまず考えなければなりません。そこで、自分の便利さを犠牲にして、ゴミを持ち帰るようにします。だから、道にゴミ箱は設置しません。逆に中国では落ちゴミがないようにゴミ箱がたくさん設置されます。これは公德心の問題ではなく、やはり文化の要素が背後に潜んでいるのではないかと私は思います。

三つ目は、公務員のサービス意識です。新潟に来て、外国人登録証明書や国民健康保険などの手続を行うため、西市役所に行きました。そしたら、窓口の職員さんは、ニコニコした笑顔で、とても親切で丁寧に教えてくれました。その時大ショックでした、公務員なのに、こんなに親切してくれるなんて、涙も出るほどでした。周りを覗いたら、一般市民に対しても同じ対応でした。日本のサービス業は世界一とよく耳にしますが、まさか、公務員がここまでできるとは考えたこともなかった。これは無論世界一は間違い無く、宇宙一と言っても過言ではないだろう。

こんな素敵な日本で、ロータリーの皆様のご支援を受けて豊かな生活を送り、好きな学問を研究するなんて、本当に最高です。ロータリーとのご縁といえば、実は、私は二代目なんです。父も山口大学に留学したとき、ロータリー奨学金を受給しました。お陰さまで、私も順調に成長できました。今度は私がロータリーの皆さんに恵まれて、何よりの喜びです。今後も奨学金を生かして、一生懸命勉強し、将来国際協力に尽くし、日中両国の架け橋になりたいです。

最後に改めて、感謝の気持ちを表したいと思います。どうも、ありがとうございます。ご清聴ありがとうございました。

